



2023年8月10日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮地 広志
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 川上 元樹
(TEL 03-6435-7130 (代表))

第2四半期連結業績予想と実績値の差異

及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年2月15日に公表しておりました2023年12月期第2四半期連結業績予想と本日公表の実績値との差異及び2023年12月期通期の業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異（2023年1月1日～2023年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 205	百万円 △164	百万円 △166	百万円 △162	円 銭 △29.91
今回実績（B）	142	△201	△204	△203	△37.43
増減額（B-A）	△63	△37	△38	△41	—
増減率（%）	△30.8	—	—	—	—
（ご参考）前第2四半期実績 （2022年12月期）	246	△80	△75	△117	△39.20

2. 差異の理由

2023年12月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高は当社の主力商品であるアンバサダープログラムの新規顧客獲得が想定どおりに進まなかったこと、アンバサダープログラムの解約

が想定以上にあったことから、当初予想を下回る結果となりました。利益につきましては、当初想定を上回るペースで当社の従業員数が減少したため（2023年6月末における当社の従業員数は42名です）人件費は減少したものの、当社の基幹ツールであるアンバサダープラットフォームについて SNS 連携 API アカウント料の追加請求があったため通信費が増加しました。

3. 2023年12月期通期 連結業績数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	536	△196	△199	△196	△36.11
今回修正予想（B）	461	△297	△303	△304	△53.97
増減額（B-A）	△75	△100	△104	△108	—
増減率（%）	△14.0%	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2022年12月期）	447	△223	△224	△231	△77.00

4. 通期業績予想修正の理由

下期につきましては、売上高については当社の従業員数の減少などからアンバサダープログラムの新規顧客獲得が伸び悩む（当初予算では2023年12月末までに82件の見込みでしたが、今回の修正予算では2023年12月末までに50件の見込みです）と見込まれること、本年6月1日に設立された papaya japan 株式会社及び本年7月31日に設立された and health 株式会社については下期の後半にならないと売上高が計上されない見込みであることから、当初業績予想よりも下方修正しております。利益については、売上高の減少に加えて、当社グループとしての新たな事業領域（詳細は本年7月27日付「子会社の設立及び新たな事業の開始に関するお知らせ」及び同日付「事業計画及び成長可能性に関する事項」をご参照ください。）へ進出するにあたり初期費用等が生じる見込みのため、当初業績予想よりも下方修正しております。現時点においての見通しですが、初期費用の主な内訳は、and health 株式会社で2023年12月末までに人件費を34百万円、広告宣伝費を15百万円、その他の販売費及び一般管理費を18百万円見込んでおります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などにに基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上